



SELFISH

OceanArrow

BIG TUNA

Aquila

Ultimo

GTXpedition

OceanRidge

Runner Exceed

FINAL STAND UP

Avarice

MonsterImpact

SilverStream

RealCrescent

Oceánica

Massive

Ripple Fisher

Like no other

<https://ripplefisher.com/>



STRIVE FOR THE UNEXPLORED WITH

Hand Craft
Ripple Fisher

2025

JOURNEY

Anglers head to the sea in search of encounters.

Contents

BOAT

P10 SELFISH / JIGGING

P14 OceanArrow / JIGGING for MONSTER

P18 BIG TUNA / TUNA

P22 Aquila / BOAT CASTING

P26 Ultimo / GT & KINGFISH

P28 GTXpedition / GT & KINGFISH

P30 OceanRidge / GT

SHORE

P36 RunnerExceed / ROCKY SHORE CASTING

P42 Avarice / BLACKFIN SEABASS

P44 MonsterImpact / POWER METHOD for MONSTER

P46 SilverStream / SHORE & BOAT CASTING

P50 RealCrescent / LIGHT GAME

OTHERS

P52 GEAR & GOODS

P56 Oceanica & Massivo

P58 ROD COLOR CUSTOM

P62 All Lineup Details

P63 Repair Service & About Us

未踏の地への挑戦、そして好奇心を共に。

人間が立ち入ることを許さない険しい未踏の地はどれだけ残されているのでしょうか。私達になじみのある海において、未踏の地の一つとして挙げられるのは「深海」でしょう。道具の進化と、温暖化に伴う海水温上昇による魚の低水温層への移動が進むにつれ、アングラーにとって深海は年々身近な存在になりつつあります。しかし、「深海」は10メートル深くなるごとに1気圧増していく環境であり、宇宙よりもたどり着くのが難しいとされています。そんな未踏の地へ釣りを通して挑むことができるというのは、何とも夢があり好奇心を掻き立てられます。もちろん、それは未踏の地への挑戦だけに限ったことではありません。近年は、気候変動による生態系の変化が顕著に表れ、南方にしかいなかった魚種が徐々に北上しています。そんな中、通いなれたポイントですら更なる開拓が必要となり、アングラーは好奇心を原動力とし足繁く通っていることでしょう。

私達は、そんな挑戦を諦めないアングラーと共に歩んできました。

「獲ることのできない大型カンパチを獲るロッドを作って欲しい。」リップフィッシャーの始まりも、南薩の漁師からのそんな情熱的な要望が私達の好奇心に火を点けたのがきっかけでした。愚直なまでに「質実剛健」を買ってきたリップフィッシャーにとって、アングラーと共に挑み目標を達成するということは、ロッド屋として腕の見せ所でもあり、至福の時でもあります。

日々ロッドを追求する上で、「獲れない魚を獲るためのロッド」はシンプルに強ければいいというものでもなく、アングラーが一日中そのロッドを振り続け（しゃくり続け）られなければ「獲る」というゴールには近づくことすらできません。私達にできることは、ひとたびロッドを手にした時に「リップフィッシャーのぬくもり」を感じる性能を吹き込むことです。その削り上げた一本にアングラーの手が加わり、性能を引き出されることでようやく獲れるロッドに生まれ変わります。すべてのラインナップは、アングラーとリップフィッシャーが27年間共に描いてきた夢と好奇心の結晶です。

好奇心こそが原動力
これからも共に好奇心を、そしてぬくもりを込めて。

**STRIVE FOR
THE UNEXPLORED WITH**

Ripple fisher

BOAT

OFF SHORE FISHING

JIGGING

SELFISH

Ocean Arrow

TUNA

BIG TUNA
JAPAN Special

KINGFISH and MORE

Aquila

GIANT TREVALLY

Ultimo

GTXpedition

OceanRidge



RIPPLE FISHER

MORE ABOUT JIGGING MODELS



リップルフィッシャー ジギングモデル 各シリーズの特性について

<リップルフィッシャー・ジギングロッド解説>

リップルフィッシャーのジギングカテゴリーには、セルフフィッシュ、オーシャンアロー、そして2025年秋に発売予定のアジャイルが新たに追加され、全3つのカテゴリーで構成されます。それぞれのシリーズは独自の特性や調子を持ち、使用目的が異なります。このページでは、各シリーズの特性と調子について詳しく解説しておりますので、ロッド選びの際にご参考にさせていただきます。

SELFISH セルフフィッシュ

セルフフィッシュはジグを跳ねさせる、泳がせる、細かく動かすという、三つの操作を使い分けができるカテゴリーに分類されています。どのカテゴリーも潮の変化を読み解く感度に長けているため、喰わせのアピールと間を生み出す「操作重視」の設計がそのコンセプトとなっています。単調なワンピッチジャークを長時間おこなうことの容易さよりも、水中の変化を感じ、さまざまな操作で誘いをかけるプロセスを楽しむために必要な性能を追求しています。そのため、ジギングゲームを繊細かつテクニカルに深く探求したい方には、セルフフィッシュをお薦めいたします。

Ocean Arrow オーシャンアロー

オーシャンアローシリーズは、大物との真剣勝負に必要なパワーと強度を備えたテーパーデザインです。このシリーズは、アングラーが快適にファイトできることを重視した「ファイト重視仕様」の設計が特徴の BFT、魚が根に走る動きを強引に抑える「ハイパワー仕様」の設計が特徴の DTT、そしてトルクがありながら軽快な操作感を提供する「マルチ仕様」の設計が特徴の AMJ の3つのカテゴリーで構成されています。(カテゴリーはブランクには表記されていません)

AGILE アジャイル

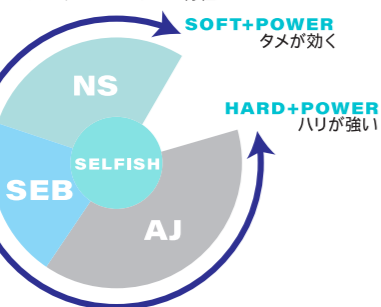
New シリーズであるアジャイルは、ライトラインを駆使してジギングをより深く楽しむために開発されたシリーズです。フィールドやターゲットは縛らず、使い手の自由な発想とテクニック次第で無限の可能性を引き出せます。シリーズを通して、ライトラインのメリットを最大限引き出すことができる汎用性の高いブランク設計になっております。メイン機としてもよし、遠征時のサブ機としても良しのいつでもどこにでも持って行き、使いたくなるようなシリーズです。

SELFISH セルフフィッシュ

POWER CLASS
HIGH
MEDIUM ◀
LIGHT

SELFISH Series

セルフフィッシュシリーズ特性



NS NATURAL SWIM-自然なスイム

ジグを跳ねさせすぎずにアングラーの意のままに、ナチュラルにジグをスイミングさせる性能に特化したシリーズ。多種多様な海況・エリアをばす柔軟に対応し、セレクトティブな状況を攻略するモデル。

●ドテラ流しジギング 特化型
使用シチュエーション
軽量・小型のジグに好反応、スイミング系のジグを多用する状況
アンダーキャストで広範囲を探索するシャローエリアのジギング

SEB SENSITIVE BAIT-繊細なベイト

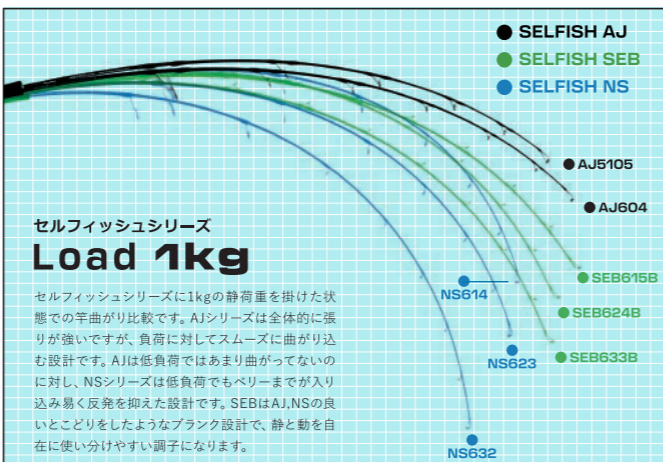
ジャークメソッドを限定しない高次元の操作性と、シンプルにジグに動きを入れやすくしたハイレスポンス・ベイトモデル。軽快な使用感でベイトモデルの利点を生かした緩急をつけた操作性に特化したモデル。

●ドテラ & パーチカルジギング バランス型
使用シチュエーション
潮のトップや魚礁の狭いスポットへ正確にジグを着底させる状況
マグロ類に代表される正確なアクションレンジの調整が必要とされるパターン

AJ AGGRESSIVE JERK-攻めのジャーク

ジグを跳ねあげ、機敏な動きで対象にスイッチを入れる性能に特化したハイレスポンスモデル。軽快かつ小さなフォームでアングラーの意のままに攻めるジャークを演出するモデル。

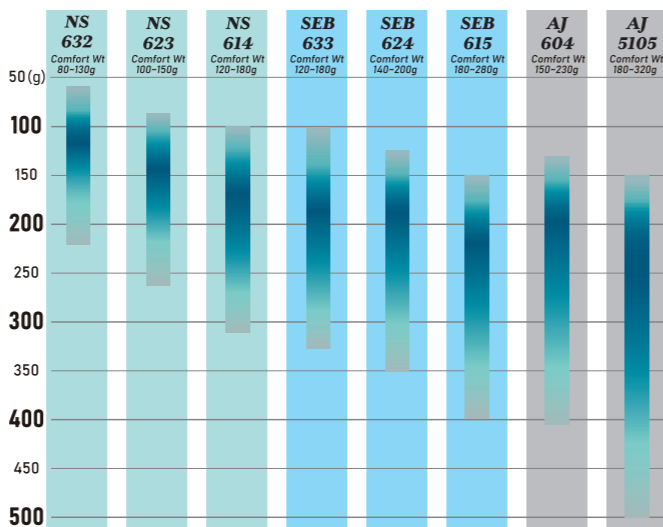
●パーチカルジギング特化型
使用シチュエーション
黒潮海域等の潮が重く、高重量のジグの使用頻度が高くなる状況
スライド系のジグのアクション・高速ジャークに好反応を示すパターン



※静荷重比較は反発力などロッド特性の全てを表すわけではありません。実際にロッドを曲げた際の荷重のかかり方には個人差がありますので、あくまでも目安としてご覧ください。

適合ジグウェイト早見表

※SELFISH シリーズに記載されている Comfort weight は、「最も扱いやすいウェイト」としてはありますが、実際にはさらに多様なウェイトを使用することが可能です。以下のグラフをご参照ください。



上表は色が濃くなるにつれ使いやすさを表します。ジギングは潮の状況や水深、ジグの形状によって使いやすいウェイトは上下しますのでご参考程度にご覧ください。AJ シリーズはロッドの張りが強いので、潮圧が低い時などはロッドの角度、入力の強さとスピードを調整することで軽めのジグまで操作可能です。NS シリーズは引き抵抗の小さい軽めのジグや、シャロー帯等の潮圧が低い状況でベリー部を意識して泳がし、重めのジグを使う場合はバットを意識して使う事でジグを動かすことができます。

Ocean Arrow オーシャンアロー

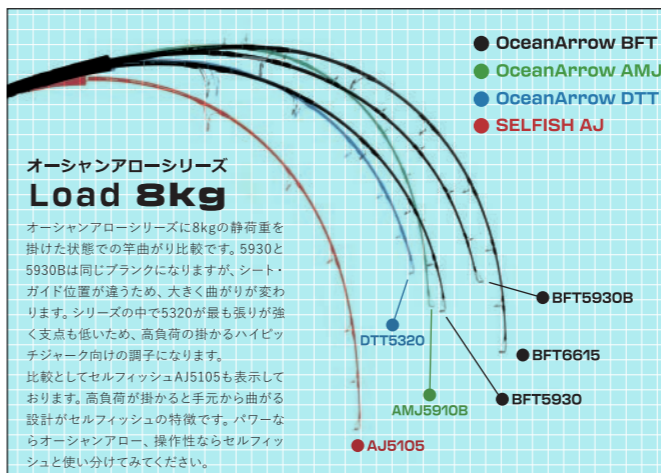
POWER CLASS
HIGH ◀
MEDIUM
LIGHT



張りりと粘りが違うロッドの推奨アングル

- BFT レギュラーファスト
- AMJ レギュラー
- DTT レギュラーファスト

通常、魚が遠くにいる状況でラインが斜めになっている状態では、ロッドシリーズの張りりと粘り特性によって、上図の角度まで対応ロッドを立てて魚にプレッシャーを与えることが可能ですが、魚が船下近くまで来た場合はロッドを立てすぎないようにご注意ください。魚が船の下で旋回してラインが直下に入った状態で立てすぎると、急激な負荷が曲がりの一点に掛かり、破損する恐れがあります。特にランディング時に立てすぎると危険ですので、ロッドは脇挟み等で魚を誘導してください。



※静荷重比較は反発力などロッド特性の全てを表すわけではありません。実際にロッドを曲げた際の荷重のかかり方には個人差がありますので、あくまでも目安としてご覧ください。

AGILE アジャイル

POWER CLASS
HIGH
MEDIUM
LIGHT ◀

細分化されたライトジギングというゲームをリップルフィッシャーらしく楽しむために作られたのがアジャイルです。ひとまとめにライトジギングといっても、ルアーの種類や地域性もあり全てを網羅するには簡単ではありません。アジャイルに求めたのは専門性よりも応用力を利かせ、アングラーそれぞれの自由度を狭めないことで、多種多様なルアーで状況に合わせ、ライトジギングという広く深い世界を愉しんでください。

BFT BLUEFIN TUNA

クロマグロ専用設計されたモデル。5930 は抵抗の大きいジグを使用する際に、フォールを意識した誘い出しに効果的です。潮の流れが複雑でラインが足元へ入っていく場合には、6615 を使用してキャストしながらジギングをおこなうことも可能です。また、ファイト時にはロッドを立てることができ、長時間のファイトも楽に耐えることができます。使用感はキャスティングロッドの BIG TUNA に似ていますが、ロッドのレングスが短いため、ファイトが非常に楽である一方、ライン号数に合わない強引なファイトを行うとラインブレイクのリスクがあるため、注意が必要です。

AMJ AMBERJACK

カンパチやキハダマグロ・グルーパーなどマルチな用途に設計されたモデル。ディープエリアでの使用も考えたアクションのしやすさと、大型魚の強引な引きにも耐える強さを合わせ持ちます。「DTT」に比べるとロッドの張り感を抑え、楽なジグ操作と溜めの効く設計でターゲットを選びません。粘り調子のジギングロッドのためセルフフィッシュシリーズとの使い分けが可能です。

DTT DOGTOOTH TUNA

イソマグロ専用設計されたモデル。根に走るイソマグロに最大限のプレッシャーを与えるため圧倒的なブランク剛性を誇ります。また、ショートレングスにすることで、ヘビージグの操作感がより軽快です。ドロップオフや根の荒いポイントでの大型魚を狙う際には「DTT」を使用し、水深があり比較的根の少ないポイントでは「BFT」などの使い分けを推奨いたします。

補足 OceanArrowをより知っていただくために

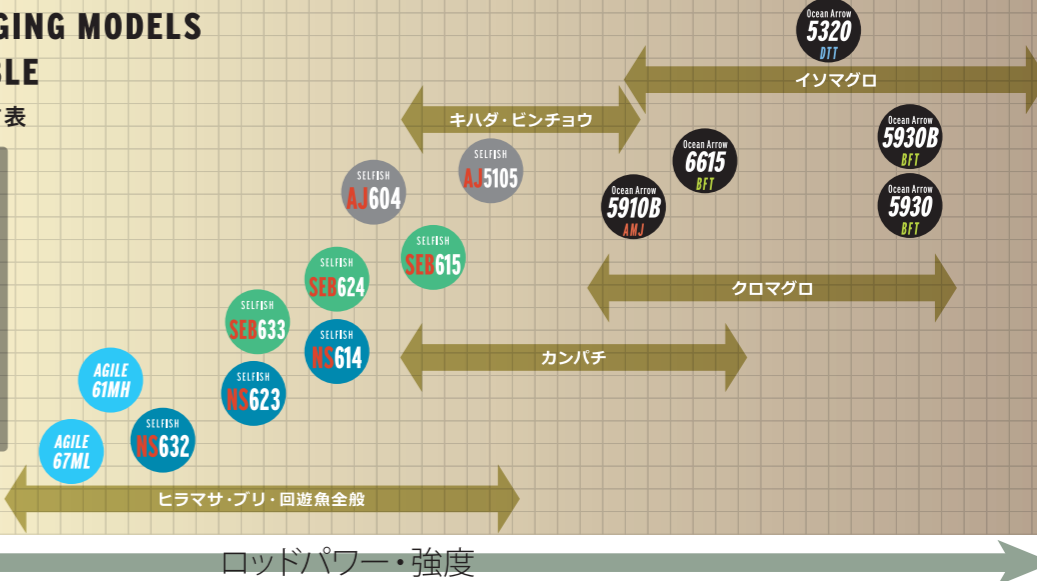
- オーシャンアローは、セルフフィッシュと比較して非常に強いトルクと優れたバットパワーを備えています。そのため、一日中しゃくり続けることに体力の不安がある方には、セルフフィッシュをメインに使用し、荒根やサメの多い特定のポイントではオーシャンアローの使用をお薦めします。
- オーシャンアロー BFT シリーズは、ロッドを立てた状態でのファイトを考慮して設計されており、ヘビウエイトジグを使用した際のギンバルジャークもおこないがやすくなっています。ロッドエンドはデフォルトでギンバル仕様になっています。状況やジグウェイトに合わせて脇挟み・ギンバルを使い分けてください。



RippleFisher JIGGING MODELS COMPARISON TABLE

ジギングモデル 特性分布表

この特性分布表は、ロッドの張りや硬さ、パワーおよび強度を比較したものです。同じパワークラスのロッドについては表示が重なるべき場合もありますが、使用感に基づき見やすさを考慮して位置をずらしているため、若干の誤差が生じることをご了承ください。また、ロッドコンセプトに基づいてターゲットとなる魚種も記載していますが、同じ魚種を狙う場合でも、ライトタックルで攻略するかヘビータックルで攻略するかなど、選択には個人差がありますので、あくまでも目安として参考にしていただければ幸いです。



タメが効く
SOFT&POWER

HARD&POWER
ハリが強い

OceanArrow SELFISH

セリフィッシュ | ジギングゲームシリーズ

SELFISH / Jigging Game

Kingfish / Yellowtail / Greater Amberjack

NEW AJ 604

NEW AJ 5105

NEW SEB 615

SEB 633

SEB 624

NS 632

NS 623

NS 614



AS YOU LIKE

To perform the ideal action

ジギングには飛距離という概念がありません。そのため、魚へのアプローチは基本的にはジグを落とすか上げるかのみで、アクションのつけ方やスピードの違いで誘いを変えていくのがセオリーです。シンプルが故に奥が深く、釣果の差が大きく出て再現性が高いのもこの釣りの面白さです。同船者との差をいかにして付けられるか?その時々々のパターンを探り、手を替え品を替え模索していくのもいいでしょう。見えない海中の変化を感じ、読み解き、ジグにアクションを加え、魚を誘い掛ける。これこそがジギングの醍醐味であり面白さです。

リップルフィッシャーのジギングロッドシリーズ「セリフィッシュ」は、魚を掛けるまでのプロセスを存分に味わうことに重きを置き、全力でジギングを楽しむためのシリーズです。もちろん、1日中軽快に使うことができるのは前提として、操作感と感度を追求することで魚を掛けることに秀でた性能を持たせています。魚が掛かってからは、細身でありながら高反発なブランクが全体で曲がり、魚の突っ込みを抑制しながらスピーディーにリフトしてくれます。そんなセリフィッシュシリーズに2025年、新たにカテゴリーされたAJ(アグレッシブジャーク)は、ジグの操作性の高さとレスポンスの高いブランクが特徴です。強弱をつけたキレのあるアクションを得意とし、静と動のアクションを自在に使い分け、潮の圧を感じながら操作を楽にこなします。アングラーのイメージした通りのジグ操作を実現し、シャクることの楽しさを最大限感じることでできるシリーズです。

そして、ナチュラルにジグを動かすことを得意としたNS、ベイトならではのテクニカルな操作を得意とするSEBの3カテゴリーでセリフィッシュは構成されています。現在の細分化されたジギングゲームをより深く楽しみかかわりしてくれるラインナップとなっています。



SELFISH SEB615

SELFISH 2025 LINEUP

3 CATEGORY / NEW MODEL×3

2025 NEW CATEGORY

SELFISH AJ / Aggressive Jerk

初速が速く自由自在なスライドアクションを得意とするアグレッシブジャークシリーズ。負荷が高く疲労がたまりやすい深場や潮流が速いエリアでも操作感を失わず、パーチカルジギングを攻略するスペシャライズドモデル。

2025 NEW SELFISH AJ 604

潮流が速いエリアでも、力を入れずにロッドの反発や高いアクションレスポンスを活かして、ジグの縦の自走アクションやスライドアクションを引き出すことができるモデルです。また、スピニング特有の高速ジャークを用いてリアクションバイトを狙うシーンや、漁礁などのピンポイントでの釣りにおいても、漁礁の際でのヒットに対して強引に巻き上げるための高い強度と張りを兼ね備えています。

2025 NEW SELFISH AJ 5105

潮流が速いエリアや水深100m以深のパーチカルジギングに特化した高反発モデルです。非常に高いロッドパワーを持ちながらも、セルフィッシュ特有の軽快なアクション、そして潮圧を読み解くための高い感度も保持します。起伏の激しい地形や漁礁周りでのピンポイント狙いにおいても、ショートレンジを活かしたクイックな操作感、そして深場でのフッキング性能も高く、ファイト時は強靱なバットパワーで主導権を与えません。大型魚狙いや鮫が多い海域においても安定したパワーファイトが可能です。

SELFISH SEB / Sensitive Bait

ジャークメソッドを限定しない高次元の操作性、シンプルにジグに動きを入れやすいハイレスポンス・ベイトモデル。軽快な使用感でベイトモデルの利点を生かした緩急をつけた操作性に特化したテクニカルモデル。

2025 NEW SELFISH SEB 615

潮流場や深場をピンポイントで狙うのはもちろん、ベイトリールならではの細やかなピッチ調整や喰わせ重視のフォールを絡めた、緩いアクション等の幅広いメソッドに対応したベイトモデルです。100m以深ではロッドの腰を支点にアクションを加えることで、バット部の高い反発力を引き出しやすく、ジグアクションを入れやすい設計になっています。また、ファイト時は細身なブランクながら強烈な魚の走りをも制御するバットパワーを備えています。

SELFISH SEB 633

ベイトリールの持つジャークメソッドの幅広さ、高負荷での巻き上げ力をサポートするブランク設定など、感度と操作性の高さを具現化したSELFISH SEBシリーズのスタンダードモデルです。ジャーク時のブレを徹底的に排除し、適度な張りを持たせることでハイピッチやコンビネーションジャークをレスポンスよくこなえます。また、フォールを意識したスローテンポのジャークにも対応し、広い角度でのアプローチを可能にし、ヒット後も負荷が掛かればセルフィッシュならではの大きな曲がり回復元力に魚に主導権を渡しません。パーチカルでも斜め引きでも、近海から遠征まで、フィールド・状況を問わず、使い方次第で攻略の幅が広がる基本となるモデルです。

SELFISH SEB 624

SEB633の基本性能をそのままに、曲がり支点を速く設定し、よりマニュアル性能とシャープさを向上させました。～220gのジグにもバットパワーを生かし初速を上げたキレのあるアクションを入れることが可能です。潮圧や魚のまわりつき、フォール中のチェイスを感じ取り、即座に喰わせのアクションに繋げる高いレスポンスや高感度性能を追求し、シンプルにジグに動きを入れやすいモデルです。バットパワーも強化し、荒根や漁礁に突っ込む大型魚の強烈な走りを制御し、力強い復元力とリールで10kgクラスのヒラマサも強引に引きはがすことが可能です。



SELFISH NS / Natural Swim

ジグを跳ねさせすぎずにアングラーの意のままに、ナチュラルにジグをスイミングさせる性能に特化したシリーズ。多種多様な海況・エリアを選ばず柔軟に対応し、セレクトティブな状況を攻略するマルチパーパスモデル。

SELFISH NS 632

スレきったフィールドや喰い渋った個体に対し、PE2号、60～130g程度の軽量ジグを駆使して攻略するテクニカルモデルです。軽快な操作感と研ぎ澄ました感度は、バイトのきっかけとなる水中の信号を読み取り、アングラーのテクニックを反映させながら、レスポンス良くジグを操作できます。クイックな操作感を持ちつつ、ジャーク時に少し曲がりが残るブランクにより、不要な反動やテンション抜けを防ぎ、逃げる小魚のようなナチュラルアクションを演出できます。PE2号クラスながらバットパワーは十分に持たせていますので、フィールドは近海だけに限定しません。ライトクラスならではのナチュラルな誘いで、ハイブレッシャーな春シーズンの中層に浮いたヒラマサ攻略にもマッチする一本です。

SELFISH NS 623

ジグのバタつきや不要な飛びすぎを防ぎ、初速を抑えたごく自然なアクション入力性能を突き詰めたモデルです。マニュアル感のある操作性を保ちながら、バイトに至る大きな要素であるアクション&スイミング時のジグバランスを維持させながら誘うことが可能です。ティップで操作するスイミング主体のジャークや、ベリイまで反発させるスライド幅の大きいジャークなどスタイルを切り替えやすく、レスポンス良く誘いのゲームを展開できます。厳しい海況やフィールドでもスムーズにアジャストしやすく、近海ジギングのスタンダードとも呼べるマルチモデルです。バットセクションは粘る特性で、ブリは10kgオーバー、ヒラマサは7～8kgクラスと余力を持って真っ向勝負が可能です。

SELFISH NS 614

NS614は外房に代表される20～40mのシャローエリアに潜む大型ヒラマサをメインターゲットとし、セレクトティブなヒラマサに口を使わせる事に特化したテクニカルモデルです。高感度でありながら反発力を抑えたティップ、ジグの挙動の変化を感じしやすい張りを持ったベリイを持ち、思いのままにジグのスライド幅をコントロールできます。刻々と変化する状況に応じてレスポンス良くレンジ・アクションを切り替えやすく、ラインクラス以上のバットパワーによりグリップを脇挟みでファイトしても大型ヒラマサをコントロール可能です。またアンダーキャストでの遠投性能も持ち、向かってる潮の釣座でのゲームも有利に展開できるなど、シャローエリアのジギングにおいて必要となるあらゆる性能を凝縮しました。

Comfort Weightについて	
ジグへのアクション入力は、ジグの自重や水深、潮の速さ・重さによってロッドへの負荷が変動します。そこでセルフィッシュには、どのような状況下においてもアクション入力を損なわないジグウェイトの範囲を表記しております。マックス値ではありませんので、下限・上限値の多少の変動は問題ありません。風や潮といった当日の状況を素早く判断して適性のジグウェイトをご使用ください。	

ROD DETAIL ロッド仕様詳細はP62の一覧表をご覧ください。

Reel Seat : Spinning Model NS632 DPS17 / AJ5105 DPS20 / 他はDPS18 (Fuji)
Bait Model TCS18 (Fuji)

※グリップ寸法表記 (製品写真)
A=グリップ全長 B=リール装着時のリールフット(トリガー)からグリップエンドまでの長さ

2025 NEW	2025 NEW	2025 NEW					
SELFISH AJ 604	SELFISH AJ 5105	SELFISH SEB 615	SELFISH SEB 633	SELFISH SEB 624	SELFISH NS 632	SELFISH NS 623	SELFISH NS 614
AGGRESSIVE JERK	AGGRESSIVE JERK	SENSITIVE BAIT	SENSITIVE BAIT	SENSITIVE BAIT	NATURAL SWIM	NATURAL SWIM	NATURAL SWIM
Lure / Comfort Weight 150~230g	Lure / Comfort Weight 180~320g	Lure / Comfort Weight 180~280g	Lure / Comfort Weight 120~180g	Lure / Comfort Weight 140~200g	Lure / Comfort Weight 80~130g	Lure / Comfort Weight 100~150g	Lure / Comfort Weight 120~180g
Line MAX PE 4	Line MAX PE 5	Line MAX PE 5	Line MAX PE 3	Line MAX PE 4	Line MAX PE 2	Line MAX PE 3	Line MAX PE 4
Drag Max 7kg/45°	Drag Max 10kg/45°	Drag Max 10kg/45°	Drag Max 5kg/45°	Drag Max 7kg/45°	Drag Max 3kg/45°	Drag Max 5kg/45°	Drag Max 7kg/45°
Price (税抜) : 69,000-	Price (税抜) : 71,000-	Price (税抜) : 65,000-	Price (税抜) : 61,000-	Price (税抜) : 63,000-	Price (税抜) : 60,000-	Price (税抜) : 63,000-	Price (税抜) : 65,000-
Length: 6ft Closed Length: 1840mm Weight: 190g	Length: 5ft 10in Closed Length: 1790mm Weight: 260g (7口)	Length: 6ft 1in Closed Length: 1870mm Weight: 186g	Length: 6ft 3in Closed Length: 1915mm Weight: 182g	Length: 6ft 2in Closed Length: 1890mm Weight: 189g	Length: 6ft 3in Closed Length: 1910mm Weight: 126g	Length: 6ft 2in Closed Length: 1890mm Weight: 159g	Length: 6ft 1in Closed Length: 1865mm Weight: 174g
Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)	Guide SiC-S Titanium frame K Guide(Fuji)

OceanArrow

オーシャンアロー / ジギングゲームシリーズ

OceanArrow / Jigging for Monster

Tuna / Marlin / Amberjack / Grouper

オーシャンアローシリーズは、世界中の大型魚をジグで狙うためのシリーズです。ジギングでは何より喰わせのテクニックが重要ですが、規格外の大型を狙うには喰わせだけでなく、ファイトできるかどうか、浮かせることができるかどうかも釣りを成立させる為には重要な性能です。オーシャンアローシリーズは2025年から3つのカテゴリーに分類され、ターゲットに応じて必要な要素を調整し、より洗練されたラインナップとなりました。「BFT」は、クロマグロのような持久力ファイターと戦うために、粘りと強度を兼ね備え、アングラーが長時間快適にファイトできることを追求しました。一方「DTT」は、イソマグロなどの根に走る強力なファイターを制止するための張りパワーを重視したモデルです。「AMJ」は、カンパチや大型の根魚に対して安心感のあるバットパワーを持ちながらも、扱いやすさを考慮したミディアムヘビーモデルに仕上がっています。

OceanArrow BFT / Bluefin Tuna

ファイト時にはロッドを立てて、長時間ファイトを楽に耐えられるマグロ特化のカテゴリー

対象魚: マグロ類・カジキ類 カテゴリー: ヘビークラス

OceanArrow 6615

マグロ類を狙うジギングをメインに想定したグリップジョイント2ピースのスピニングモデルです。ロッドを立てやすい設計で、長めのロッドレンスは魚が船下で旋回した際に船べりや船舶装備にラインが触れないようにかわしやすくなっています。PE6号クラスのハイパワージギングロッドながらジグ操作は軽快であり、緩急のあるジグ操作を高次元で融合したハイバランス大物ジギングモデルとして、様々なターゲットやフィールドで活躍する一本です。

マグロ類推奨サイズ: 50kg以下

OceanArrow 5930

マグロ類を狙うためのワンピース・スピニングモデル。ショートレンスかつ、ファイト時にロッドを立てやすい設計のブランクにより、大物との長時間ファイト時に必要とされる強い展開も有利に運ぶことが可能です。魚が船下を回る時でも、ワンピースならではのスムーズな曲がりや絞り込まれるほどに引き出されるパワーは、ロッドを起こして曲がりを維持しやすく、魚への連続した高負荷状態を維持することができます。ヘビーウェイトジグを使用した脇挟みでのスロージャークやフォールアクションをメインに想定していますが、ギンバルにセットしてのジャークもしやすい設定です。 マグロ類推奨サイズ: 50kg以上

2025 NEW OceanArrow 5930B

マグロ類を狙うためのワンピース・ベイトモデル。ブランクは5930スピニングと同じものを使用しており、ベイトモデルにすることで剛性が向上しています。このモデルは、バーチカルジギングだけでなく、泳がせ釣りやトローリングにも適したレギュラーテーパーアクションが特徴です。流れの強い海域や深海でのジギングにおいても、200~800gのロングジグをスムーズに操作できる一本です。 マグロ類推奨サイズ: 50kg以上

OceanArrow AMJ / Amberjack

カンパチ・キハダから大型のハタ狙いにも対応する、汎用性の高いカテゴリー

対象魚: カンパチ・大型ハタ類など カテゴリー: ミディアムヘビークラス

2025 NEW OceanArrow 5910B

カンパチ・ハタ類など、マルチな用途に対応するために設計されたグリップジョイント2ピースベイトモデルです。携帯性に優れ、速征先での強い流れなど、さまざまな状況下でもクイックジャークが可能で、ロングジグの操作も容易です。また、根に走る魚種を抑えるためのバットパワーも備えた設計になっています。


OceanArrow DTT / Dogtooth Tuna

卓越したブランク剛性とリフトスピードを兼ね備える、モンスターサイズを狙うカテゴリー

対象魚: イソマグロ カテゴリー: ヘビークラス

2025 NEW OceanArrow 5320

モンスターサイズの魚、特にイソマグロをターゲットにするために設計されたレギュラーファストテーパーアクションモデルです。このロッドには全体的に強い張りを持たせ、ショートレンスによるアクションレスポンスが非常に高く、強い流れの中でも軽快にヘビージグを操作することが可能です。また、ファイト時には根に走る魚を強引に止めるためのバットパワーを備えています。腰を落とし、体重移動を活かしたファイトスタイルを推奨します。



OceanArrow 6615

Lure / Comfort Weight
JIG MAX 400g


Line
MAX PE 6

Drag Max
12kg/45°

Price (税抜): 66,000-

Length: 6ft 6in
Closed Length: 1295mm
Weight: 362g

Guide
Super Ocean Guide(Fuji)



OceanArrow 5930

Lure / Comfort Weight
JIG MAX 800g


Line
MAX PE 8

Drag Max
15kg/45°

Price (税抜): 68,000-

Length: 5ft 9in
Closed Length: 1775mm
Weight: 382g

Guide
Super Ocean Guide(Fuji)



2025 NEW OceanArrow 5930B

Lure / Comfort Weight
200~800g


Line
MAX PE 8

Drag Max
15kg/45°

Price (税抜): 68,000-

Length: 5ft 9in
Closed Length: 1777mm
Weight: 354g

Guide
Super Ocean Guide(Fuji)



2025 NEW OceanArrow 5910B

Lure / Comfort Weight
180~350g

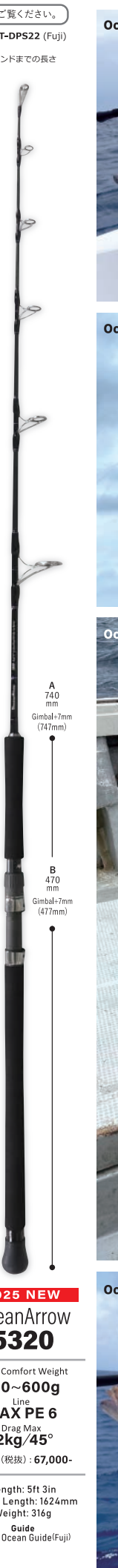
Line
MAX PE 5

Drag Max
10kg/45°

Price (税抜): 65,000-

Length: 5ft 9in
Closed Length: 1140mm
Weight: 297g

Guide
Super Ocean Guide(Fuji)



2025 NEW OceanArrow 5320

Lure / Comfort Weight
200~600g

Line
MAX PE 6

Drag Max
12kg/45°

Price (税抜): 67,000-

Length: 5ft 3in
Closed Length: 1624mm
Weight: 316g

Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

ROD DETAIL ロッド仕様詳細はP62の一覧表をご覧ください。

Reel Seat : Spinning Model **DPS20** (Fuji) / Bait Model **T-DPS22** (Fuji)
 ※グリップ寸法表記 (製品写真)
 A=グリップ全長 B=リール装着時のリールフットからグリップエンドまでの長さ

グリップエンド仕様について
 オーシャンアローシリーズはアルミギンバル (ゴムキャップ付き) が標準仕様です。ご注文時にBRC仕様にご指定いただくことも可能です。ご購入済の製品でもグリップエンド仕様を変更可能です。
 ※2025年1月よりグリップエンド仕様変更、及び交換費用を4,000円 (税別) に変更させていただきます。
 詳しくはお問い合わせ下さい。



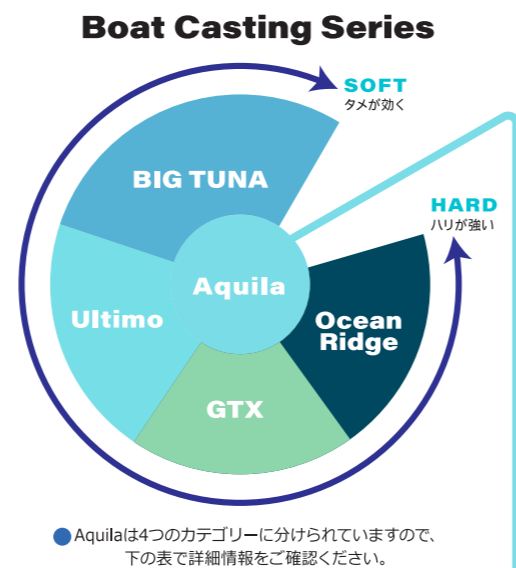
RIPPLE FISHER

MORE ABOUT BOAT CASTING MODELS

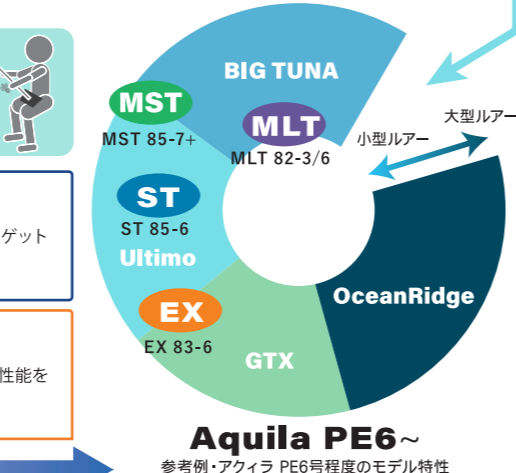


<リップルフィッシャー・ボートキャストロッド解説>
 リップルフィッシャーのボートキャストロッドカテゴリーは、ビッグツナ・アクイラ・ウルティモ・オーシャンリッジ・GTXの全5つのカテゴリーで構成されます。それぞれのシリーズは独自の特性や調子を持ち、使用目的が異なります。このページでは、各シリーズの特性と調子について詳しく解説しておりますので、ロッド選びの際にご参考にさせていただきます。

ボートキャスト 各シリーズの特性について



● Aquilaは4つのカテゴリーに分けられていますので、下の表で詳細情報をご確認ください。



参考例・アクイラ PE6号程度のモデル特性

Aquila

ヒラマサ・キハダ・サワラ

Aquilaシリーズは、主にヒラマサやキハダマグロ、サワラを狙うためのシリーズで、リップルフィッシャーのオフショアラインナップでミドルクラスに位置します。このシリーズは、小型ベイトパターンに対応する「MLT」、対照的に大型ベイトパターンに対応する「MST」、シャープでキレのあるブランクの「ST」、マルチピースモデルの「EX」の4カテゴリーに分類されています。

DecanRidge BIG TUNA

クロマグロ・キハダマグロ

BIG TUNAシリーズは、大型クロマグロからキハダマグロとのファイトに必要なトルクとパワーを兼ね備えた粘りのあるブランクが特徴のシリーズです。ラインナップには、スピーディーなファイトが可能なパワーモデルと、スローにいなしながらファイトできるフレキシブルモデルがあり、アングラーの体力に応じたモデルが必ず見つかる全8機種種のラインナップ構成です。

Ultimo

GT・大型ヒラマサ

UltimoシリーズはGTや大型ヒラマサを狙うために、ダイビングペンシルやダイビングポッパーを使用することを目的に設計されたシリーズです。柔軟なティップを備えており、ルアーの操作性は水絡みがよく、高い汎用性により様々な種類のルアーをご使用いただけます。更に、体重を掛けたファイトを可能とし、スピーディーなゲーム展開を重視した全4機種種です。

DecanVoyager GTXpedition

GT・ヒラマサ

GTXシリーズは、GTや大型ヒラマサをターゲットとした3ピースのバックロッドシリーズです。ポッパーからダイビングペンシルまで多様なルアーに対応できる汎用性の高い設計となっています。海外や離島への遠征においても持ち運びやすく、3ピースとは思えないスムーズな曲がり特長です。(仕舞寸法/887mm)

DecanRidge GT

OceanRidgeシリーズは、GTをポッパーで狙うためのシリーズです。このシリーズのティップはポッパーに大きなスプラッシュをたてさせるために張り強くしています。GTを短時間で根から引き離すために、体重を掛けたファイトが可能な全4機種。その中でもFinalSpiritは更に張りが際立つモデルです。

Aquila

Aquilaシリーズは明確なコンセプトをもつ4つのカテゴリーで形成されます。シチュエーションやリターンに合った一本をお選びください。

MLT MULTIPURPOSE- マルチパーパス

シラスなどの極小ベイトパターン時に小型ペンシルを使って攻略するために開発したモデル

ST STANDARD- スタンダード

高バランス、高汎用性能で幅広いターゲットを攻略するために開発したモデル

MST MONSTER- モンスター

シラヤダツなどのベイトパターン時に220gまでの大型プラグを使って攻略するために開発したモデル

EX EXPEDITION- エクスペディション

3ピースの携行性能と妥協の無いロッド性能を融合したエクスペディションモデル

Aquilaの各カテゴリーのPE6号相当クラスをボートキャストロッドカテゴリーと比較すると、右側の図に示されているような特性分布になります。ご参照ください。

DecanRidge BIG TUNA

BIG TUNA FIGHT STYLE

Light Class ~PE6

85F

スローファイト (いなしファイト)

曲がりしるの深いロッドを立て気味にして耐え、ブランクが復元する力でゆっくりと魚を寄せるファイト。体力に自信がない方や体重が軽い方にお薦めです。

Middle Class ~PE8

87AS 83

スピーディーファイト (浮かせファイト)

曲がりしるが浅いロッドを、体重移動や筋力を生かし、スピーディーに魚を寄せるファイト。体力に自信がある方や体重が重い方にお薦めです。

Heavy Class ~PE12

86 710RT

Power Class ~PE12

76 73 70

85Fと87ASは曲がりしるが深く、シリーズ内ではスローファイトに分類されます。ロッドが負荷を吸収してくれますので、体力に自信のない方や体重が軽い方にお薦めです。

83、86、710RT、76は、比較的中間に位置するモデルです。ある程度の体格と体力をお持ちの方は使いやすいモデルになります。

73と70は曲がりしるが少ないため、スピーディーファイトに分類されます。体重が重い方や体力に自信のある方が使用することで、スピード感のある駆け引きが実現できます。

※対象サイズによってはロッドの電元力と合わない場合があります。対象サイズに合ったスペックのモデルをお選びください。

Ultimo

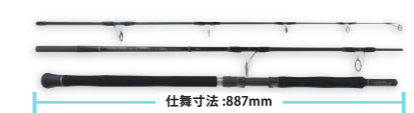
キャストゲームに必要な要素である圧倒的な飛距離と、軽快な操作感に相反するリフト力を高次元で併せ持ったリップルフィッシャー渾身のキャストロッドシリーズです。

	特徴	対象魚・想定シチュエーション
82ML ~PE6	ダイブのスマイグアクションに特化 180~240mmのダイブ◎ 最軽快・軽負荷のキャストフィールが魅力	対ヒラマサ・キハダ・ライトGT 高精度のキャストが必要となる高プレッシャー時のナブラ打ち 圧倒的な飛距離と軽快性を重視した誘い出しゲーム
83M ~PE7	クイックなアクション性能 キレがよく爽快感 ダイブ・ダイビングポッパー◎	対大型ヒラマサ・GT Aquilaシリーズよりも強い反発力を持ち重心移動のファイト◎ リフト力が高くシャロー帯・激流エリアのヒラマサ
710MH ~PE8	220mm以上の中・大型ルアー向き 高レスポンスで振り抜け抜群 泡鳴み系ルアーのロングジャーク◎	対大型ヒラマサ・大型GT アビール力が高い大型のダイブやポッパーで広範囲を探りやすい 取り回しと振りやすさを重視したトモでの誘い出し
86M/B ~PE7	万能型 ベイトタックル特有の高いマニュアル性能 抜けが良く自由度の高いラインシステム	対大型ヒラマサ・GT ロングリーダーのいなしファイトや アシストSS・磯ハンターの強引なファイトにも幅広く対応

ルアー適合表

	大口径ポッパー	中口径ポッパー	小口径ポッパー	ダイビングポッパー	ダイビングペンシル	シンキングペンシル
82ML	—	—	△	○	◎	○
83M	—	△	○	◎	◎	◎
710MH	△	◎	◎	◎	◎	◎
86M/B	—	△	○	◎	◎	◎

DecanVoyager GTXpedition



遠征時等の携帯性を考慮し仕舞寸法は887mmに抑えながら、キャスト・ファイト性能において2ピースモデルと遜色ない性能にこだわり抜きました。リップルフィッシャーの技術力の結集ともいえるマルチピースシリーズです。

	特徴	対象魚・想定シチュエーション
81M ~PE6 推奨Wt.:55kg~	曲げ込みやすくて反発力が優れ軽快なキャストフィール ダイブ・ダイビングポッパーのクイックな操作に特化 反発力を活かしたレスポンスの高いファイト特性	対ヒラマサ・GT ダイブのハイスピードアクションに好反応を示すパターン リフト力が高く、シャロー帯・激流エリアのヒラマサ
81MH ~PE8 推奨Wt.:65kg~	張りが強く芯のあるハリとしたキャストフィール シンベン・中口径ポッパーのキレのよい操作性 張りの強さを生かした強引なファイト特性	対大型ヒラマサ・大型GT アビール力が高い大型ルアー・ポッパーで広範囲を探りやすい シャロー帯・激流エリアのGT

ルアー適合表

	大口径ポッパー	中口径ポッパー	小口径ポッパー	ダイビングポッパー	ダイビングペンシル	シンキングペンシル
81M	—	○	◎	◎	◎	○
81MH	○	◎	◎	◎	○	◎

DecanRidge

GTゲームに特化したシリーズで、ほかとは違った超高反発ブランクが特徴。GTとの短時間ファイトをするためにバットには強靱なパワーを持たせているため、推奨アングラーウェイトを設定しております。

	特徴	対象魚・想定シチュエーション
R80 ~PE8 推奨Wt.:65kg~	シリーズ中で最も高い汎用性 強い張り感・リフト力ながらタメを効かせやすい ORシリーズ最初の1本に◎	100g前後のルアーで繊細に誘い出したハイプレッシャーエリア ダイブ・ダイビングポッパーの使用頻度が高い
LC82 ~PE8 推奨Wt.:70kg~	飛距離特化型 支点が高くキレのよいキャストフィール・操作性 遠投先のルアー操作、リフト力にも優れる強い張り感	リーフエッジの際などポッパーでは近づきにくいポイントへの 遠方からのロングキャスト攻略 アゲインストでのキャストを余裕なくされる状況
PF711 ~PE10 推奨Wt.:70kg~	ショートレンジで曲げこみやすい 150g以上の泡鳴み系ルアーのロングジャークも軽快 体格・体重が大きい方向き	水深の深いエリアでのシンキング系ルアーを使っての攻略 またはシャローエリア・激流帯での短時間ファイト 40kgを超えるような大型を狙える海域
FS78 ~PE12 推奨Wt.:80kg~	GTシリーズ歴代最強のリフト力と強度 最も強い張り感で大口径ポッパーの操作も軽快 体格・体重が大きい、またはエキスパート向き	水深一桁の超シャローエリア、海峡・水道の超激流帯といった 最も厳しとされる最難関のGTエリア 300mm以上のダイブ・大口径ポッパーのアビール力が効果的な状況

ルアー適合表

	大口径ポッパー	中口径ポッパー	小口径ポッパー	ダイビングポッパー	ダイビングペンシル	シンキングペンシル
R80	—	○	◎	◎	◎	◎
LC82	○	◎	◎	◎	◎	◎
PF711	◎	◎	○	◎	◎	◎
FS78	◎	◎	△	△	○	◎

張りりと粘りが違うロッドのファイト時の立て角度について

通常、魚が遠くにいる状況でラインが斜めになっている状態では、ロッドシリーズの張りりと粘り特性によって、上図の角度までロッドを立てて魚にプレッシャーを与えることが可能ですが、魚が船下近くまで来た場合はロッドを立てすぎないようにご注意ください。魚が旋回してラインが直下に入った状態で立てすぎると急激な負荷が曲がりの一点に掛かり、破損する恐れがあります。特にランディング時に立てすぎると危険ですので、ロッドは脇挟み等で魚を誘導してください。

RippleFisher BOAT CASTING MODELS COMPARISON TABLE

ボートキャストモデル 特性分布表

この特性分布表はロッドの張りりと硬さ、パワーと強度を比較したものです。ほぼ同パワーのロッドの場合ではもっとも重なるべきものもありますが、使用感に応じて見やすいようにずらして表示していますので、若干の誤差があることはご了承ください。また、対象魚においてもロッドコンセプトに応じて表示しておりますが、ライトスタイルか、ヒーススタイルでターゲットを攻略するかも個人差はありますので、あくまで目安として参考にしてください。

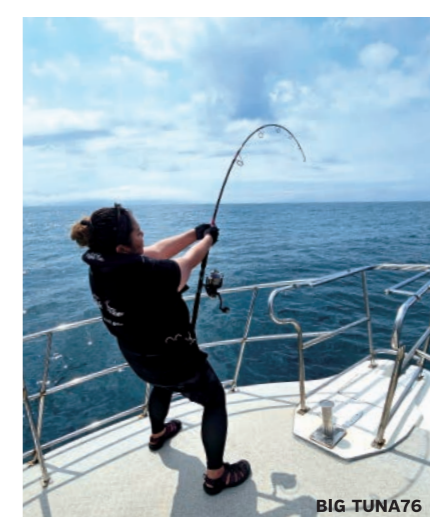
OceanRidge
BIG TUNA
 ヒックツナ / ツナゲームシリーズ
JAPAN Special

アングラーや遊漁船のノウハウはもちろん、メーカーのデータ蓄積も相まって急速に進化を続けてきた「マグロ釣り」。
 おそらく国内外において、マグロ類は私達が狙える魚の中で最大、最強のターゲットといえるでしょう。
 それに立ち向かい、夢を叶えようとするアングラーに対し、私達リップルフィッシャーは何ができるのか？アングラーが求めるその先とは何か？と日々問いながら「BIG TUNA」というモデルに向き合い、トライ&エラーを繰り返してきました。
 それは常に新たな挑戦であり、ロッドメーカーである我々に大きな進歩をもたらしてくれます。その中で、「BIG TUNA」が担うべき役割と目指すべき未来は、変わりゆく状況でも常にアングラーに影響を与え続けることのできるシリーズであることです。
 変わりゆくマグロを取り巻く環境を見据え、現在、そしてこれからの状況に対応させるべく最適化させていくことが私達の役目です。
 ただ「曲げやすくなった」や「遠投できるようになった」といったシンプルな性能のみに囚われることなく、特性の異なるカーボンシートを重ね合わせることで、極限の状態で耐えしのぎ浮かせるための復元力、潜在する強靱なバットパワーをより発揮させやすいテーパーデザインを追求しつづける「BIG TUNA」シリーズをご体感ください。



BIG TUNA POWER CATEGORY

Power Category	Model	Line Class	Lure	Drag Max
Light Class	85F	PE3~6	18~120g	10kg/45°
Middle Class	87AS	PE5~8	40~150g	15kg/45°
	83	PE6~8	40~150g	15kg/45°
Heavy Class	86	PE8~12	40~160g	15kg/45°
	710 RT	PE8~12	40~160g	15kg/45°
Power Class	73	PE8~12	60~180g	18kg/45°
	76	PE8~12	60~180g	18kg/45°
	70	PE10~12	80~220g	18kg/45°



BIG TUNAシリーズでは、ロッド特性をより分かりやすくするために、パワーカテゴリーを設定しています。上表をご参照ください。
 カテゴリーについて一例を挙げると、同じラインマックス値を持つ86・710RT・73・76・70といったモデルでも、73・76・70は超大型級を狙う為に、より破断強度を上げて開発されており、86・710RTとは異なるパワーカテゴリーになります。86・710RTは誘い出しなど遠投が必要とされる状況や、より細かい誘いが求められる状況で活躍するモデルです。

※過酷な状況下で100kgを超えるマグロを狙うには危険を伴います。BIG TUNA73・76・70といった「超大型のクロマグロを想定したモデル」に関しては、相応の体力・トレーニング・経験を積まれることを前提で説明・スペックを記載しています。あらかじめご了承ください。

85F・87AS・83に関してはキハダマグロ狙いでも活躍するモデルであり、マグロサイズが50kg以下なら85F、80kg以下なら87ASと83といった感じが大体の目安です。使用するルアーサイズ、ライン、マグロのサイズ、必要とされるルアーアクションなどを総合的に考え、モデルをお選びください。

※BIG TUNAシリーズよりライトなモデルをお探しの場合は、AquilaシリーズのMLT82-3/6やMST85-7+などもお薦めです。MLT82-3/6はBIG TUNAシリーズほどバットパワーは強靱ではありませんが、テスト時は50kg以上のマグロ類を寄せた実績もあります。シラスなどの超小型ベイトパターン時に小型ルアーをキャストしたい方にもお薦めなモデルです。MST85-7+はグリップレングスが短いため、よりスピーディーかつ小回りの利くキャストが可能です。遠投性能にも優れているのでナブラ撃ち、誘い出し、どちらにもお薦めいたします。



BIG TUNAシリーズのロッドデザインにおいて、パワークラスに合わせたスレッドカラーで色分けしています。またグリップのリールシート上のスペーサーには機種名を刻印しています。



BIG TUNA LINEUP

4 POWER CLASS

BIG TUNA 85F JAPAN Special Light Class

小さいルアーを遠くに飛ばせ、立てても折れにくい粘り強さを持ったモデル。使用ラインはPE3〜6号、使用ルアーは18〜120gと幅を持たせ、小型ベイトパターンや、年々ハイプレッシャー化するフィールドでも多彩なアプローチを可能とし、バイトへのきっかけをつかみます。カテゴリー内ではライトロッドとしての位置づけながら、50kg前後のキハダマグロやクロマグロをいなし、船に寄せるパワーを十分に備えた非常に懐の深い一本です。

BIG TUNA 87AS JAPAN Special Middle Class

AS(Accuracy-Shot=正確なショット)の名の通り、安定した飛距離と正確なキャスト性能で、幅広いサイズのルアーをキャスト可能なモデルです。キャスト時のブレを排除したブランクに加え、ガイド構成もRVガイドを搭載したコンポ仕様を採用し、スムーズなライン放出を極限まで磨き上げました。ナブラが少なく遠い状況や、誘い出しで広範囲を探る展開、アゲインスト等の悪条件下でのタフな状況で狙い通りの攻略をサポートします。ロッドパワーは50〜60kgまでのマグロ類を想定したミドルクラスモデルであり、ファイト時はロッドを立てて耐えながら、ゆっくりと浮かすスタイルに適したテーパーデザインとなっています。

※87ASは83よりも1パワー程度ライトに感じられる設定です。同等サイズの魚でスピーディーなファイトを好まれる方は83をお薦めします。

BIG TUNA 83 JAPAN Special Middle Class

キャスト性能はもちろんのこと、「ルアー操作&ファイト」を重視して開発されたモデル。ナブラ撃ちだけでなく、誘い出しが必要な状況下で、小口径ダイビングポッパーやダイビングペンシルの操作を可能としたPE6〜8号対応のミドルクラスロッドです。キャスト数が増える誘い出し時、体への負荷を軽減するためにブランクを軽量に設計し、手にしたときの軽さとバランスの良さはBIG TUNAシリーズの進化を実感していただけます。また、手元側に曲がりの支点を置くことで、ファイト時はこれまでにない軽力でバットパワーを引き出すことのできる一本に仕上げました。

BIG TUNA 86 JAPAN Special Heavy Class

ヘビークラスタックルでのロングキャスト&アキュラシーを求めるのであれば86がベストモデルです。ベイトが小さく、狙う個体サイズが選べない状況下においてはティップの柔軟性を利用し、従来のヘビータックルよりもルアー選択の幅を広げる事ができ、少ない力でルアーを投げやすいモデルとなっています。ファイトでは曲がりの支点は手元側にありますが、ブランクの張りを損なうことなくマグロに主導権を渡しません。

BIG TUNA 710RT JAPAN Special Heavy Class

初代モデルの発売当初と比べて、大きく変化した現在のツナシーンに合わせて再設計を行ったモデルとなります。バットを曲げて獲ることを意識したテーパー設計に調整しているため、ファイトにおいてバットパワーを効率よく使ったりフットが可能。単にロッドが柔らかくなったのではなく、誘い出しにおいてもファイトにおいても楽に操作できるバランスの良いヘビークラスモデルに仕上げました。ヘビークラスで誘い出しを一日するのであればこのモデルがベストです。

BIG TUNA 76 JAPAN Special Power Class

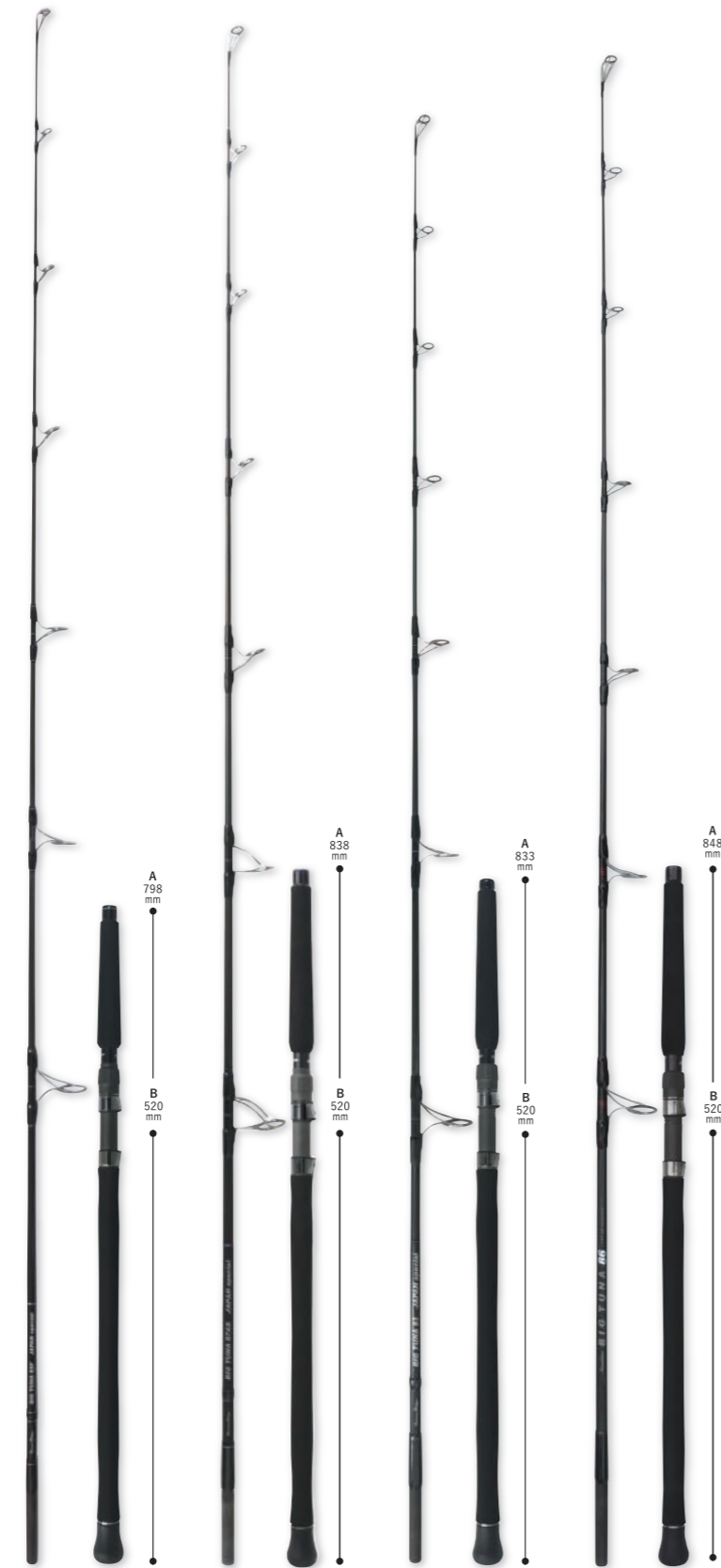
超大型のクロマグロを視野に入れたモデル。シラパターンで多用する大型ルアーを使うことを前提していますが、比較的軽く空気抵抗の少ない60g程度のシンキングペンシル等もキャスト・操作可能です。73との違いは、ファイトスタイルの違いになります。魚にプレッシャーを掛けられる強いバットパワーを保持しつつ、ロッドの曲がり支点をアングラー側に寄せたことで、マグロの走りでロッドが伸される事を抑えながら、上半身〜腰部の負担を減らして長時間のファイトが可能なバンドカーブとなっています。

BIG TUNA 73 JAPAN Special Power Class

超大型のクロマグロを視野に入れたモデル。シラパターン時に使用する大型ルアーを、ポイルに的確に打ち込む事が出来るキャスト性能が特徴です。ショートレンジを生かし、パワーファイトスタイル又は、スピーディーなファイトで獲りたいアングラーに適しています。シリーズ中で最も張りがあるモデルですので、体力・筋力に自信のある方にお薦めします。

BIG TUNA 70 JAPAN Special Power Class

超大型クロマグロを視野に入れたモデル。70は「ロッドを立てての高負荷ファイト」と「ストレートボンピングでのファイト」の両方を駆使して獲るアングラーに向けたモデルです。ロッドパワーは76、73と同等ですが、破断強度はこれらに勝る設計になっています。ブランクレンジを短く、更に曲がりの支点をアングラー側に寄せたことにより、アングラーへの負担を大幅に軽減しつつ、触先や障害物をかわすための必要な長さを持たせたことで、2種類のファイトをよりスムーズかつ快適におこなえる一本へと仕上げました。



BIG TUNA 85F JAPAN Special
Lure 18~120g
Line PE 3~6
Drag Max 10kg/45°
Price(税抜) : 71,000-

Length: 8ft 5in
Closed Length: 1880mm
Weight: 370g
Guide
SIC-S Titanium frame K Guide
+ Super Ocean Guide(Fuji)

BIG TUNA 87AS JAPAN Special
Lure 40~150g
Line PE 5~8
Drag Max 15kg/45°
Price(税抜) : 108,000-

Length: 8ft 7in
Closed Length: 1884mm
Weight: 405g
Guide
SIC-S Titanium frame K Guide
+ SIC RV Guide(Fuji)

BIG TUNA 83 JAPAN Special
Lure 40~150g
Line PE 6~8
Drag Max 15kg/45°
Price(税抜) : 69,000-

Length: 8ft 3in
Closed Length: 1785mm
Weight: 409g
Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

BIG TUNA 86 JAPAN Special
Lure 40~160g
Line PE 8~12
Drag Max 15kg/45°
Price(税抜) : 73,000-

Length: 8ft 6in
Closed Length: 1850mm
Weight: 424g
Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

BIG TUNA 710 RT JAPAN Special
Lure 40~160g
Line PE 8~12
Drag Max 15kg/45°
Price(税抜) : 72,000-

Length: 7ft 10in
Closed Length: 1670mm
Weight: 407g
Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

BIG TUNA 76 JAPAN Special
Lure 60~180g
Line PE 8~12
Drag Max 18kg/45°
Price(税抜) : 76,000-

Length: 7ft 6in
Closed Length: 1575mm
Weight: 398g
Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

BIG TUNA 73 JAPAN Special
Lure 60~180g
Line PE 8~12
Drag Max 18kg/45°
Price(税抜) : 77,000-

Length: 7ft 3in
Closed Length: 1515mm
Weight: 406g
Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

BIG TUNA 70 JAPAN Special
Lure 80~220g
Line PE 10~12
Drag Max 18kg/45°
Price(税抜) : 75,000-

Length: 7ft
Closed Length: 1399mm
Proto Weight: 421g
Guide
Super Ocean Guide(Fuji)

ROD DETAIL ロッド仕様詳細はP62の一覧表をご覧ください。

Reel Seat : **DPS20**(Fuji)

※グリップ寸法表記(製品写真)

A=グリップ全長 B=リール装着時のリールフットからグリップエンドまでの長さ

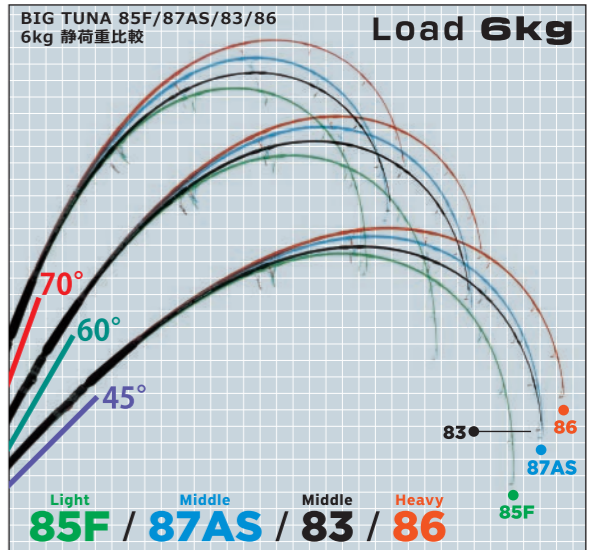
グリップエンド仕様について

85F・87AS・83・86・710RTはBRC。76・73・70はアルミギンバル(ゴムキャップ付き)が標準仕様です。ご注文時にBRCかギンバル仕様かをご指定いただくことで交換可能です。ご購入済の製品でもグリップエンド仕様を変更可能です。※2025年1月よりグリップエンド仕様変更、及び交換費用を4,000円(税別)に変更させていただきます。詳しくはお問い合わせ下さい。

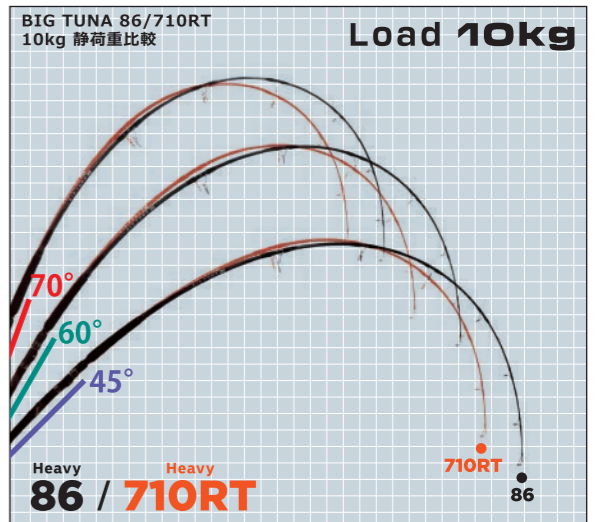
BIG TUNA Bending Curve

ビッグツナシリーズのパワークラス別に静荷重を掛け、ロッドの角度を変えた曲がり比較です。曲がり支点の変化、バットの残り具合等の参考にしてください。

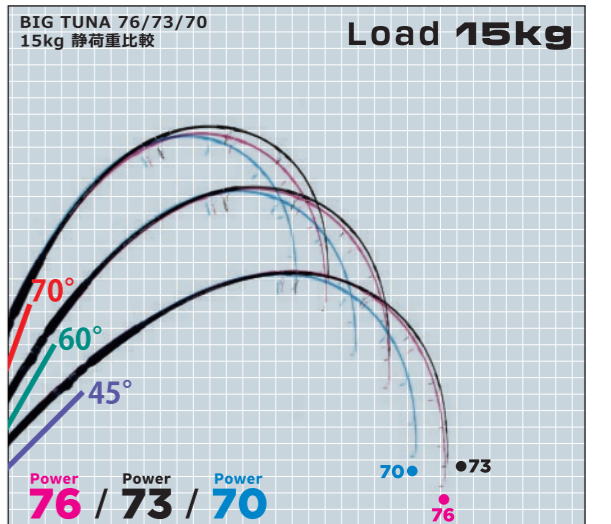
※レンジの違いによって生じる曲がり角度の変化は、必ずしもロッドパワーを反映するとは限りませんのでご注意ください。



「いなし重視」タイプの85F・87ASは曲がりしろが深くティップが入るテーパーデザインになっているため、小型ルアーのキャストやアングラーに負担が少ない「いなしファイト」を得意とします。対して「浮かせ重視」の83と86は曲がりしろが浅く、曲がりの支点がややティップ側にあるため、スピーディーなファイトが可能です。同クラス(ミドルクラス)の87ASと83では、1パワー程度83の方が強く感じられる使用感です。



ヘビークラス2機種との比較です。2機種とも比較的似たテーパーデザインになっていますが、レンジにより特性が異なります。86はしっかり曲げこむことで、レンジを活かした遠投性能に非常に優れます。710RTはレンジが短い分、キャスト・ファイトにおいても曲げこみやすいバランス重視のモデルになっています。



パワークラス3機種との比較です。73と76を45度の角度で見るとほぼ同パワーに見えますが、ロッドを立てて曲げこむことで76は手元側から曲がり、アングラーへの負担が少なく、対して73は浅い曲がりしろなため、スピード感のあるファイトが可能です。70は最もバットパワーが強く、ショートレンジなために支点はアングラーにより近く、負担が極限まで軽減されています。同じパワークラスの3機種ですが、それぞれ特性が大きく違います。※マグロロッドをお選びいただく際には、ご自身の体格・体力・経験に合ったロッドをお選びください。

※静荷重比較は反発力などロッド特性の全てを表すわけではありません。実際にロッドを曲げた際の荷重のかり方には個人差がありますので、あくまでも目安としてご覧ください。